

2010年度

科目名	公衆衛生学				
担当教員	鬼頭 英明				
配当	薬科4			コード	52620
開期	前期	講時	金曜日2限	単位数	2
授業テーマ	【必修】 社会における集団の健康と疾病の現状及びその影響要因を把握するための公衆衛生を学ぶ				
目的と概要	公衆衛生学は、社会における集団の健康と疾病の現状及びその影響要因を把握することを目的とし、このため保健統計と疫学に関する基本的知識を習得し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する薬剤師の態度を習得することをねらいとする。				
成績評価法	学期末テストの成績60点、レポート10点、平常点30点をもって総合的に評価する				
テキスト	衛生薬学／佐藤政男他著／南江堂				
参考書	国民衛生の動向2007年／厚生統計協会 疫学(基礎から学ぶために)／日本疫学会編集／南江堂 シンプル衛生公衆衛生学／鈴木症亮他／南江堂				
履修に 当たって					
講義計画					
回数	授業形態	授業内容	到達目標(SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義	保健統計の目的	集団の健康と疾病の現状を把握する上での人口統計の意義を概説できる。	C11	知識
			人口静態と人口動態について説明できる。	C11	知識
			国勢調査の目的と意義を説明できる。	C11	知識
2	講義	死亡に関する指標と意義	死亡に関する様々な指標の定義と意義について説明できる。	C11	知識
3	講義	人口の将来予測と指標	人口の将来予測に必要な指標を列挙し、その意義について説明できる。	C11	知識
4	講義	疫学の役割	疾病の予防における疫学の役割を説明できる。	C11	知識
5	講義	疾病の三要因	疫学の三要因(病因、環境要因、宿主要因)について説明できる。	C11	知識
6	講義	疫学概論	疫学の種類(記述疫学、分析疫学など)とその方法について説明できる。	C11	知識
7	講義	患者・対照研究	患者・対照研究の方法の概要を説明し、オッズ比を計算できる。(知識・技能)	C11	知識
8	講義	コホート研究他	要因・対照研究(コホート研究)の方法の概要を説明し、相対危険度、寄与危険度を計算できる。	C11	知識・技能
			医薬品の作用・副作用の調査における疫学的手法の有用性を概説できる。	C11	知識
			疫学データを解釈する上での注意点を列挙できる。	C11	知識
9	講義	健康と疾病の概念	健康と疾病の概念の変遷と、その理由を説明できる。	C11	知識
10	講義	世界保健機関の役割	世界保健機構(WHO)の役割について概説できる。	C11	知識
11	講義	疾病の予防	疾病の予防について、一次、二次、三次予防という言葉を用いて説明できる。	C11	知識
12	講義	予防接種の意義	疾病の予防における予防接種の意義について説明できる。	C11	知識
13	講義	新生児マスキリーニング 疾病予防における薬剤師の役割	新生児マスキリーニングの意義について説明し、代表的な検査項目を列挙できる。	C11	知識
			疾病の予防における薬剤師の役割について討議する。	C11	態度
14	講義	労働衛生と職業病	主な職業病を列挙し、その原因と症状を説明できる。	C11	知識
15	講義	総括と試験	薬剤師として、公衆衛生の基礎知識を修得している	独自	知識
授業方法					
一般 目標	学習方法	場所	教員数 (補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
C11	講義	講義室	1	パワーポイント、配付資料	90分x15